

令和4年度薬物乱用防止教室を実施しました。

令和4年7月6日(水)6時間目

講師 フローラ薬局代表取締役 薬学博士 篠原 久仁子 氏

★講演風景



★成果・課題(生徒の感想)

〈1年生〉講演を聴く前から薬物は危険だと知っていましたが、今回の講演を聴いてもっと強く乱用しないようにしようと思いました。また、薬物を誘われた時は、大学生が演じていた「はにわ」を使ってしっかり自分の意思で断れるようにしたいです。そして、友達や知り合いが薬物を乱用していたらどんな危険性があるのかを伝えて注意できるようにしたいです。

〈2年生〉今回の薬物乱用防止講話を聴いて、改めて薬物の怖さを再確認することができました。薬物を乱用することで、1回だけでは止めることができなくなり、自分の脳を壊してしまいその脳は治らないことを知りました。大学生たちの演技を見て友達や先輩から薬物の誘いをされても自分の意思で断る方法を確認することができました。これからも薬物を使わないように注意していきたいです。

〈3年生〉小学校の頃から毎年開かれる薬物乱用防止講話もきつと最後になるであろう今日の講話。毎回自分には関係ない！と思い続けてきたので私達の年齢層が一番多いというデータはすごく不思議です。手に入れる方法も知らないですが、スマホでの入手が多いと知って知らぬままに薬物を買ってしまっている可能性もあり得ること、これから情報化社会がもっと進んでいくので、この講話を活かして気をつけていきます。